事業番号	05　10　03

事業改善シート（令和2年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	動物愛護管理対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
		実施期間	H25 ～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	県民1人当たり家計可処分所得
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減

1　事業の概要

現状（予算編成時）	長野県動物愛護管理推進計画に基づき事業を推進しており、保健所における犬猫の致死処分数が大幅に減少するなど順調に進行している。今後とも収容犬猫の返還や譲渡できる犬猫については譲渡を進めていく必要がある。 一方、動物愛護センターにおける動物ふれあい事業は回数は変わらないにもかかわらず、1回ごとの参加者が少ない傾向が続いており、参加人数が目標値に達していない。 動物愛護センターで実施しているハローアニマルこどもサポートプログラムを全県に展開するため、「困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業」を長野県新5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0」の施策のひとつに位置づけ、各地域の環境基盤づくりを進めている。	令和2年度補正後額	107,107 千円
		職員数	31.00 人
目指す姿	人と動物が共生する潤い豊かな社会の実現を目指し、動物愛護の普及啓発の推進と適正な飼養管理の推進を図る。 動物介在活動を通じ、困難を抱える子どもを支援するとともに、各地域で独自に動物介在活動ができるよう基盤づくりを進める。 （主な実施内容：動物介在活動(ハローアニマルこどもサポート含む)、しつけ方教室の実施　など　　）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		R元年度	2年度	2補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算	177,504	107,951	107,951
	補正予算			-844
	合計（A）	177,504	107,951	107,107
Aの財源	一般財源	98,537	94,899	94,055
	県　債	68,000		
	国庫支出金	5,366	5,769	5,769
	その他	5,601	7,283	7,283
決　算　額（B）		162,342		
概算人件費	職員数（人）	31	31	31
	概算人件費（C）	251,162	251,162	254,758
概算事業費（B(A)+C）		428,666	359,113	361,865

指標及びその達成状況

No	成果指標	30年度末	元年度末（見込）	令和2年度 目標値	令和2年度 成果	令和2年度 達成状況
①	収容犬猫の返還・譲渡率	74.8	74.8	80%		
②	動物ふれあい事業の参加者人数	9368	10000	10000人		
③	ハローアニマルこどもサポートプログラムに参加した児童生徒の人数	41	41	40人		

成果指標設定理由	①動物愛護管理推進計画に犬・猫の致死処分頭数を減らすための具体的な対策として、収容犬猫の返還率や譲渡できる犬猫についての譲渡率が指標となるため設定した。 ②動物ふれあい事業は動物愛護の普及啓発の要となるため指標として設定した。 ③ハローアニマルこどもサポート事業拡充(平成30年度～)により、参加した児童生徒が在家ではなく、外で活動できた指標となるため設定した。

補正により取り組む事業内容	新型コロナウイルス感染症に伴う事業執行の見直しによる減額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	令和2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	令和2年度（補正前）	令和2年度（9月補正）	令和2年度（補正後）
1	動物愛護管理対策事業	狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留及び返還。 狂犬病予防及び動物愛護管理技術の普及啓発。 動物愛護フェスティバルの共催。	21.20	10,043	-532	9,511
2	犬等管理所運営事業	犬等管理所の運営、保健所からの犬等の収集輸送。	0.20	9,646		9,646
3	動物愛護センター事業	動物愛護センターの運営。 動物介在活動等の実施。	9.60	88,262	-312	87,950
		合計	31.00	107,951	-844	107,107